

マルチプレックスアッセイ 受託解析サービス



詳細は Web で

コスモ・バイオ Web サイトのトップページ「記事 ID 検索」を使うと、ダイレクトにページに行くことができます。
記事 ID で示された数字を検索窓に入力して検索してください。

抗体 / プロテインアレイ測定受託サービス



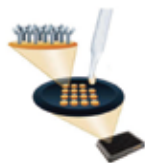
サイトカインを中心に最大で 8,000 種類のタンパク質を同時検出可能な抗体アレイのほか、
レクチン、アレルゲン等をスポットしたプロテインアレイをご提供しています。



記事 ID 16490

p. 2~3

Q-Plex™ ELISAアレイ測定受託サービス



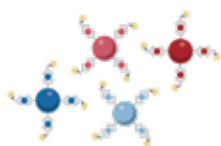
サンドイッチ ELISA ベースの化学発光アッセイの原理を用いて検出します。96 ウェルプレートの
各ウェルで最大 23 種類のサイトカイン / ケモカインを同時に定量することが可能です。



記事 ID 10716

p. 4

フローサイトメトリー受託解析サービス



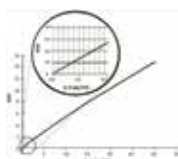
細胞およびシグナル伝達の表現型、細胞増殖の変化、サイトカイン産生、細胞分裂、
さらには細胞内シグナル伝達イベントを評価することが可能です。



記事 ID 41850

p. 5

Simoa™ 超高感度バイオマーカー測定受託サービス



通常の ELISA が pg/mL の検出感度に対して、Single molecule array (Simoa™) の検出感度は
fg/mL となり、これまでは検出不可能であったバイオマーカーの検出・定量を実現します。



記事 ID 16489

p. 6



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

抗体 / プロテインアレイ測定受託サービス

記事 ID 16490



Rayiotech 社にて同社アレイを用いて測定・解析し、高感度かつ信頼性の高い結果を納品します。サイトカイン発現のハイスループットプロファイリングや疾患プロセスに関与する重要な因子の同定、疾病予測や疾病管理のためのバイオマーカー探索等の多様なニーズにお応えします。

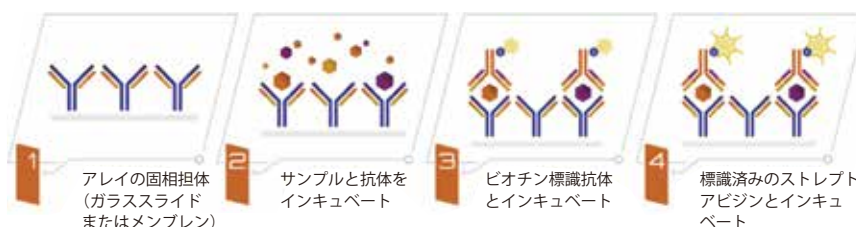
抗体アレイ / プロテインアレイラインナップ

	C-シリーズ	G-シリーズ	L-シリーズ	Quantibody	Protein	Glycobiology
解析結果	半定量	半定量	半定量	定 量	半定量	半定量
検出方法	化学発光	蛍光	化学発光／蛍光	蛍光	蛍光	蛍光
検出方法	メンブレン	ガラススライド	メンブレン / ガラススライド	ガラススライド	ガラススライド	ガラススライド
適用試料	全生体液試料 細胞培養上清 ライセート		血清、血漿、 細胞培養上清	全生体液試料 細胞培養上清 ライセート	血清、血漿、胸水	血清、血漿 細胞培養上清 ライセート 精製タンパク質
測定回数 (n 数)	duplicate (n=2)	duplicate (n=2)	duplicate (n=2)	quadruplicate (n=4)	duplicate (n=2)	duplicate (n=2)
アッセイ 原理	サンドイッチ法		ラベルベース	サンドイッチ法	ラベルベース	サンドイッチ法 ラベルベース
ターゲット	■ サイトカイン ■ ケモカイン ■ 成長因子 ■ リン酸化タンパク ■ 急性腎不全関連 バイオマーカー ■ 代謝経路関連 バイオマーカー など	■ サイトカイン ■ 成長因子 ■ リン酸化タンパク ■ 血管再生因子 ■ アポトーシス誘導因子 ■ アディポカイン ■ 受容体型 チロシンキナーゼ	■ サイトカイン ■ 成長因子 ■ リン酸化タンパク ■ 血管再生因子 ■ アポトーシス誘導因子 ■ アディポカイン ■ 受容体型 チロシンキナーゼ ■ プロテアーゼ ■ 代謝酵素 ■ 構造タンパク質 ■ エピジェネティックマーカー ■ 神経調節因子 など	■ サイトカイン ■ 成長因子 ■ 血管再生因子 ■ アディポカイン ■ 細胞接着因子 ■ 免疫チェック ポイント因子 ■ 可溶性受容体 など	■ アレルゲンに対する IgG および / または IgE ■ 腫瘍関連自己抗体 ■ 自己免疫疾患 関連自己抗体 ■ 受容体 など	■ グリカン ■ グリコシル化タンパク質 ■ レクチン
記事 ID	14268	14266	14264	14262	18352	18250

測定原理

サンドイッチ法

一般的なサンドイッチ ELISA と同様に、抗体のペアによって標的タンパク質を検出します。シグナルの測定は蛍光スキャナーを用います。



ラベルベース法

検出抗体としてビオチン化抗体を使用する代わりに、サンプル中のタンパク質自体をビオチン化して捕捉抗体とインキュベートします。アレイに結合したビオチン化タンパク質は、化学発光または、蛍光によって直接検出します。



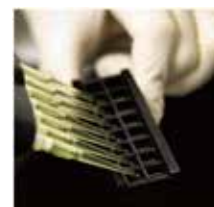
Raybiotech 社抗体アレイ測定受託サービス 選択ガイド

お客様のご要望	ソリューション
多くの因子を大規模にスクリーニングしたい→	● L- シリーズ：ラベルベースアレイ ● Quantibody アレイ
特定のパスウェイや生物学的なプロセスに焦点を当てたい→	● C- シリーズ ● G- シリーズ (Inflammation array や AKT Pathway Phosphorylation array など)
サンプル容量が限られている→	ガラススライドベースアレイ： ● G- シリーズ ● L- シリーズ (ガラススライド) ● Quantibody アレイ
定量的結果を得たい→	● Quantibody アレイ
タンパク質の糖鎖修飾の研究をしたい→	● グライコバイオロジーアレイ (グリカンアレイ、グライコームアレイ、レクチンアレイ)
プロテイン間相互作用をスクリーニングしたい→	● プロテインアレイ
珍しい動物種由来のサンプルでも使えるか→	● L- シリーズ ● Quantibody アレイ
アレイ結果の検証→	● ELISA ● Quantibody アレイ ● Antibodies for Western Blot

Raybiotech 社抗体アレイ測定受託サービス -FAQ-

Q1 ガラススライドとメンブレンの違いは？

A メンブレンベースの抗体アレイに対して、ガラススライドベースの抗体アレイの方が少ないサンプル容量で実施できます。
(ガラススライドの場合：～70-100 μ l (希釈後) メンブレンベースの場合：最低1 ml (希釈後))
その他、ガラススライドアレイはバックグラウンドが高くなる場合がありますが、メンブレンベースの場合は化学発光のため、バックグラウンドの処理が多少可能となります。



Q2 できるだけ多くのターゲットを測定できるアレイは？

A 最大 8000 種類のターゲットを測定可能な L- シリーズ、または定量したい場合は Quantibody が網羅的解析に有用です。

Q3 ガラススライドの Quantibody と G- シリーズ、L- シリーズの違いは？

A Quantibody と G- シリーズはどちらもスポットされている抗体が同じです。G- シリーズは、1 ターゲットを 2 重スポットにすることで、多くの測定項目を 1 アレイで検出可能です。Quantibody はアレイ特異的な既知濃度の標的タンパク質を含んでおり、標準曲線を作成することで定量的な結果が得られます。L- シリーズは、1 種類の抗体を用いて検出するラベルベース法のため、特異性が高いサンドイッチベースのアレイと比較するとフォローアップのターゲットテストが必要となる場合があります。一方で、同じサンプル数では L- シリーズの方が 1 ターゲットあたりの価格が安価なため、まずは多くのターゲットを見たいという方におすすめです。

Q4 適用サンプルおよび必要サンプル量は？

A アレイの種類や試料によって異なります。お問い合わせください。

Q5 特定のマーカーを選びたい。

A カスタムアレイが作製可能です。ターゲットは Raybiotech 社サイトからお選びいただけます。
▶ Array picker https://www.raybiotech.com/index.php?dispatch=feature_search.view

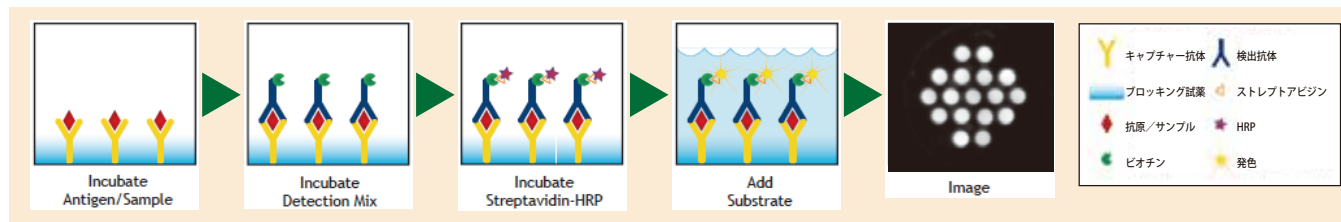
Q-Plex™ ELISAアレイ測定受託サービス

記事 ID 10716

QUANSYS
BIOSCIENCES

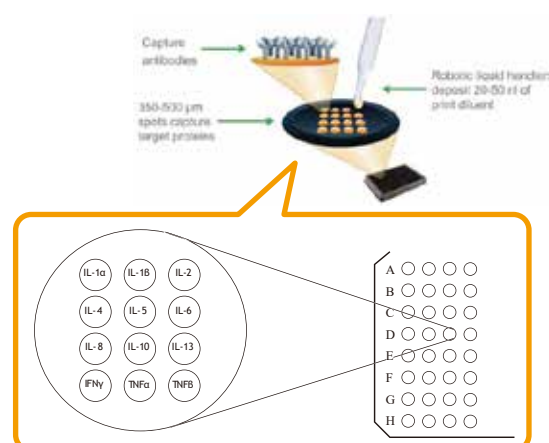
Quansys 社にて同社の Q-Plex™ ELISA によるサイトカイン / ケモカインの定量を実施し、測定結果を納品します。データには Raw data、図表、線形回帰から得られた各サンプルの濃度の計算値が含まれます。

測定原理 サンドイッチ ELISA の手法を用いて、ターゲットを化学発光で検出いたします。



Q-Plex™ ELISA アレイの特長

適用生物	ヒト、マウス、ラット、ブタ
解析結果	定量
検出方法	化学発光
適用サンプル	血清、血漿、細胞ライセート 細胞培養培地、細胞培養上清 組織ホモジネート
アッセイ原理	サンドイッチ法
測定回数 (n 数)	Triplicate (n=3)
ターゲット数	最大 23/ ウェル
ターゲット	サイトカイン、ケモカイン
サンプル	200 ~ 300 μL/ サンプル 最小受託サンプル数: 8 サンプル
納期	サンプルがメーカー着後、約 2-3 週間



Q-plex™ELISAアレイの各ウェルには上図のように異なるサイトカイン抗体がスポットされています。

Q-Plex™ ELISA アレイ ラインナップ (ヒト用)

Human Angiogenesis (9-Plex) Ang-2, FGF, HGF, IL-8, PDGF-BB, TIMP-1, TIMP-2, TNF α , VEGF	Human Cytokine Stripwells (16-Plex) IFN γ , IL-1 α , IL-1 β , IL-2, IL-4, IL-5, IL-6, IL-8, IL-10, IL-12p70, IL-13, IL-15, IL-17a, IL-23, TNF α , TNF β
Human Chemokine (4-Plex) IL-8, IP-10, MCP-1, RANTES	Human Environmental Enteric Dysfunction (11-Plex) AGP, CD-14, CRP, Ferritin, FGF-21, HRP2, IFABP, IGF-1, RBP4, sTfR, Thyroglobulin
Human Chemokine (9-Plex) CXCL-1, Eotaxin, I-309, IL-8, IP-10, MCP-1, MCP-2, RANTES, TARC	Human Female Hormone (6-Plex) Adiponectin, Cortisol, C-Peptide, E1G, FSH, hCG β
Human Cytokine HS (4-Plex) IFN γ , IL-4, IL-6, IL-10	Human Innate Immunity (7-Plex) GM-CSF, IFN α , IFN β , IFN γ , IL-1 α , IL-1 β , IL-18
Human Cytokine HS (15-Plex) IFN γ , IL-1 α , IL-1 β , IL-2, IL-4, IL-5, IL-6, IL-10, IL-12p70, IL-13, IL-15, IL-17a, IL-23, TNF α , TNF β	Human Malaria (5-Plex) CRP, HRP2, LDH-Pan, LDH-Pv, LDH-Pf
Human Cytokine Inflammation Panel 1 (9-Plex) IFN γ , IL-1 α , IL-1 β , IL-2, IL-4, IL-6, IL-8, IL-10, TNF α	Human Micronutrient v2 (7-Plex) AGP, CRP, Ferritin, HRP2, RBP4, sTfR, Thyroglobulin
Human Cytokine Inflammation Panel 2 (10-Plex) IFN α , IFN β , IFN γ , IL-2, IL-6, IL-12p70, IL-15, IL-17a, TNF α , TNF β	Human MMP (6-Plex) MMP-1, MMP-2, MMP-3, MMP-7, MMP-9, MMP-13
Human Cytokine Panel 1 (6-Plex) IFN γ , IL-1 α , IL-1 β , IL-6, IL-10, TNF α	Human Pneumococcal IgG (23-Plex) Serotypes: 1, 2, 3, 4, 5, 6B, 7F, 8, 9N, 9V, 10A, 11A, 12F, 14, 15B, 17F, 18C, 19A, 19F, 20, 22F, 23F, 33F
Human Cytokine Panel 2 (4-Plex) IL-1 α , IL-4, IL-6, TNF α	Human T Cell Cytokine HS (9-Plex) IFN γ , IL-2, IL-4, IL-5, IL-10, IL-13, IL-17a, IL-21, TNF α
Human Cytokine Release Syndrome (16-Plex) GM-CSF, IFN α , IFN γ , IL-1 β , IL-1R α , IL-2, IL-2R α , IL-6, IL-6R, IL-8, IL-10, IL-12p70, IL-13, MCP-1, MIP-1 α , TNF α	Human Type 2 Immunity (5-Plex) IL-4, IL-5, IL-10, IL-13, IL-33
Human Cytokine Screen (16-Plex) IFN γ , IL-1 α , IL-1 β , IL-2, IL-4, IL-5, IL-6, IL-8, IL-10, IL-12p70, IL-13, IL-15, IL-17a, IL-23, TNF α , TNF β	SARS-CoV-2 Human IgG (4-Plex) SARS-CoV-2 S1, SARS-CoV-2 S2, Sheep Fc (negative control), Anti-Human IgG (positive control)
	SARS-CoV-2 Human IgG (5-Plex) SARS-CoV-2 S1, SARS-CoV-2 S2, Sheep Fc (negative control), Anti-Human IgG (positive control), Nucleocapsid protein

フローサイトメトリー受託解析サービス

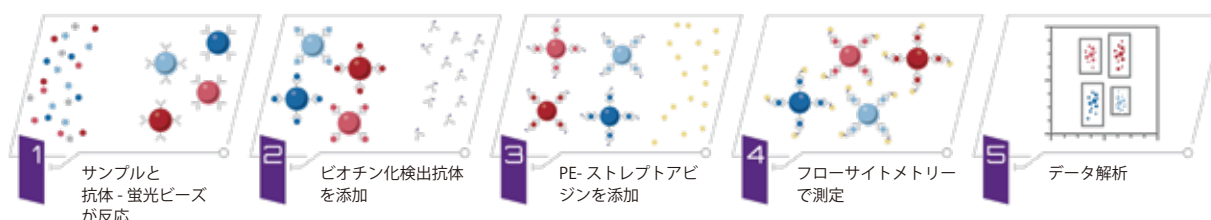
記事 ID 41850

RayBiotech
Empowering your proteomics

細胞およびシグナル伝達の表現型、細胞増殖の変化、サイトカイン産生、細胞分裂、さらには細胞内シグナル伝達イベントを評価するためのフローサイトメトリー受託解析サービスをご提供しています。

使用機器	BD FACScyte
適用サンプル	血液、PBMC、培養細胞およびエクソソーム等

測定原理



解析データ例

Th1、Th2、Th17、およびTregを含むヘルパーT細胞集団特定解析

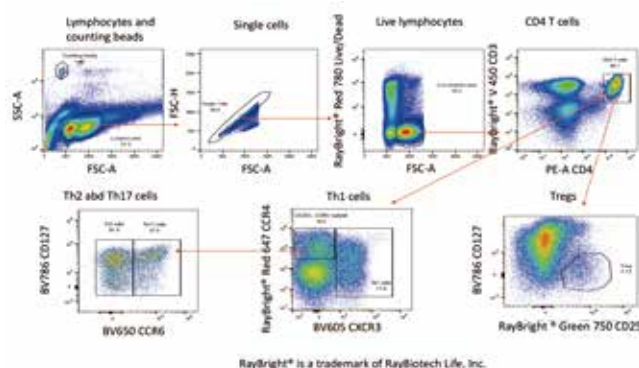


図 1.

サンプル：ヒト PBMC

使用抗体：CD3, CD4, CD25, CD127, CXCR3, CCR4, CCR6

エクソソームのフローサイトメトリー分析

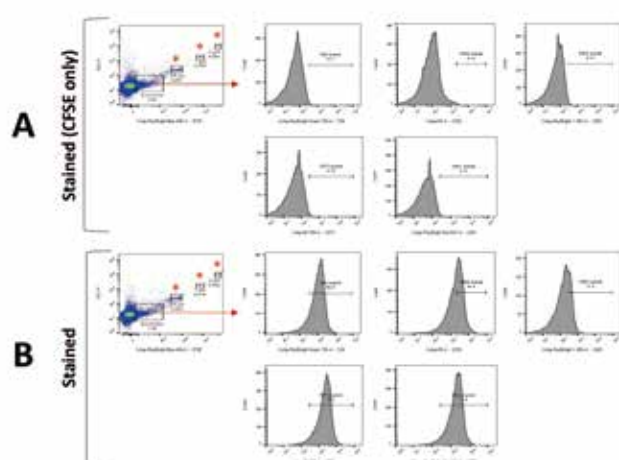


図 2.

サンプル：ヒト臍帯血から単離されたエクソソーム

A) カルボキシフルオレセインスクシンイミジルエステル (CFSE) のみで染色

B) CFSE および CD9、CD59、CD63、CD73、および CD81 を標的とする蛍光標識抗体のいずれかで染色

CFSE は、細胞内アミン化合物に結合する細胞透過性色素。エクソソームとバックグラウンドノイズを区別するために使用した。

関連製品：RayPlex™ Bead Array

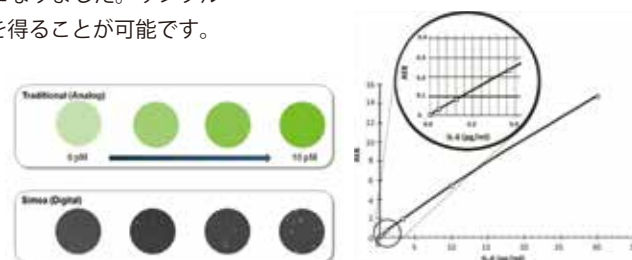
記事 ID 43893

Raybiotech 社のビーズアレイキットを用いて測定サービスを実施いたします。
カスタムビーズアレイの作製も可能です。

Simoa™ 超高感度バイオマーカー測定受託サービス 記事 ID 16489



Single molecule array (Simoa™) 測定は従来の ELISA の約 1,000 倍の fg/mL の検出感度を誇り、これまでは検出不可能であったバイオマーカーの検出・定量を実現します。
さらに、最大 4 種のマルチプレックスアッセイキットの取り扱いが開始になりました。サンプル必要量が少ないため、貴重なサンプルの場合も少量でより多くのデータを得ることが可能です。



マルチプレックスキット ラインナップ (ヒト用) 神経マーカー

Pick Up!

Neurology 2-plex B Kit	NF-L, GFAP
Neurology 3-plex A Kit	Tau, Amyloid β 1-40, Amyloid β 1-42

Neurology 4-plex A Kit	NF-L, GFAP, Tau, UCH-L1
Neurology 4-plex E Kit	NF-L, Amyloid β 1-40, Amyloid β 1-42, GFAP

シングルプレックス ターゲットリスト (ヒト用)

Amyloid beta 1-42	GDNF	IL-5	IL-23	NCAM	TGF-alpha
AR (Amphiregulin)	GFAP	IL-6	IL-28A	Neurofilament light polypeptide (NF-L)	TNF-alpha
BDNF	GM-CSF	IL-7	IL-33	NRG1-alpha (HRG1-alpha)	TNF-beta
BLC (CXCL13)	HE4	IL-8	IL-36 beta	NRG1-beta 1	TRAIL
CA-125	HGFR (c-MET)	IL-10	Insulin	NSE	UCH-L1 (PGP9.5)
Cardiac Troponin I (cTnI)	HIV-p24	IL-12 p70	IP-10	NT-proBNP	VEGF-A
Cathepsin S	I-309	IL-13	Leptin	PD-1	
CEA	IFN-gamma	IL-15	LIF	PD-L1	
C-Peptide	IL-1 alpha	IL-16	MAPT (Tau)	PLGF	
Endothelin-1	IL-1 beta	IL-17A	MCP-1	PSA-total	
Eotaxin-1 (CCL11)	IL-2	IL-17C	MCP-3	P-Tau 181	
G-CSF	IL-3	IL-18	MIP-1 beta	P-Tau 231	
Galectin-3	IL-4	IL-22	NAP-2	TDP-43	

お探しのターゲットが見つからない場合は RayBiotech 社が保有する抗体ライブラリからカスタムのアッセイ構築が可能です。詳細はお問い合わせください。

お問い合わせ先：創薬・受託サービス部

この商品・サービスに関することは、当社 創薬・受託サービス部 までお問合せください。

TEL : 03-5632-9615 FAX : 03-5632-9614

E-mail : jutaku_gr@cosmobio.co.jp

本社所在地 〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20 東陽駅前ビル



人と科学のステキな未来へ

コスモ・バイオ株式会社

記載の社名・商品名等の名称は、弊社または各社の商標または登録商標です。

使用範囲 記載の商品およびサービスは全て、「研究用」です。人や動物の医療用・臨床診断用・食品用等としては使用しないよう、十分ご注意ください。